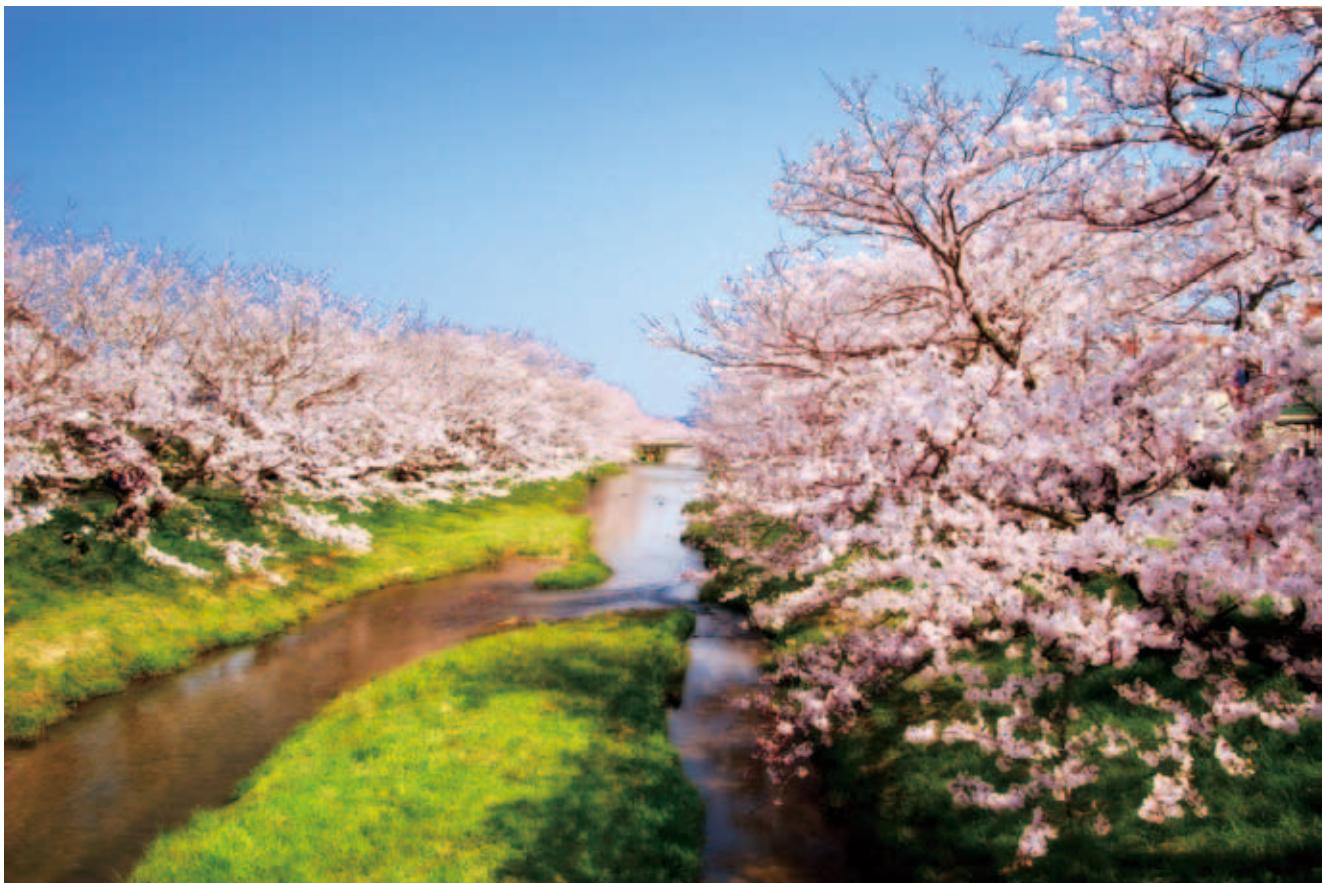


ま つ え

MATSUECITY COUNCIL  
NEWS LETTER

# 市議会

よ  
だ  
り



玉湯川(玉湯町)

議会をもっと身近に あなたと市政を結ぶホットライン

目次

## 12月定例会報告

総額約 13 億 7,400 万円の補正予算を可決

P2

## 一般質問

市政のここが聞きたい 17 人の議員が質問

P3

## 委員会視察報告

総務委員会、経済委員会、建設環境委員会

P7

## 2月定例会日程・編集後記

議会広報等特別委員会視察報告

P8

## 12月定例会

平成22年12月1日～12月17日

# 市長提出53議案を審議し原案可決 総額13億7,439万4,000円の 一般会計補正予算を可決しました

### \*一般会計補正予算の主な事業は…

- 松江開府400年祭事業費：松江開府400年祭の5年目を迎えて、フィナーレとして『松江開府400年記念博覧会』を開催するための経費(38,391千円)
- 発達・教育相談支援センター整備事業費：乳幼児期から青年期までの心身の発達・自立・社会参加支援の拠点『松江市発達・教育相談支援センター』を整備(32,482千円)
- 合併準備経費：東出雲町との合併に向け、IP電話や電算システム統合の準備費用(55,139千円)

## 請願・陳情の審議結果

件名	提出者	審議結果
請願第4号 2011年度地方財政の充実・強化に関する意見書の提出を求めるについて	日本労働組合総連合会 島根連合会 松江隠岐地域協議会 議長 大原 康史	不採択 (賛成少数)
請願第5号 環太平洋経済連携協定(TPP)に反対する意見書提出を求めるについて	島根県農民運動連合会松江市協議会 会長 古藤 一郎	閉会中の継続審査 (賛成多数)
陳情第21号 子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関するについて	日本の子供の未来を・守る会 島根支部長 妹尾 順子	不採択 (全会一致)
陳情第23号 医療費の窓口負担軽減の意見書採択を求めるについて	島根県保険医協会 会長 古沢 正治	不採択 (賛成少数)
陳情第24号 住民の安心・安全を支える行政サービスの拡充を求めるについて	島根県国家公務員労働組合共闘会議 議長 広江 民江	不採択 (賛成少数)
陳情第25号 「交通基本法」制定に関するについて	西日本旅客鉄道労働組合米子地方本部 執行委員長 佐貫 錦	不採択 (賛成少数)
陳情第26号 B型肝炎訴訟の早期全面解決を求める意見書の提出を求めるについて	B型肝炎訴訟全国原告団 代表 谷口 三枝子	閉会中の継続審査 (全会一致)
陳情第27号 地域医療と国立病院の充実を求めるについて	全日本国立医療労働組合松江支部 支部長 三浦 弘行	閉会中の継続審査 (全会一致)

## 意見書提出の審議結果

件名	審議結果
議員提出議案第4号 「原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法」の期限延長を求める意見書について	原案可決 (賛成多数)
議員提出議案第5号 北朝鮮の武力攻撃と拉致被害者問題に関する意見書について	原案可決 (全会一致)

平成22年11月23日、北朝鮮が韓国に対して砲撃をしたことについて、国際社会の平和と安全を脅かす暴挙であり、日本海で操業する漁船等への影響を考えると、断じて看過、容認できることではありません。さらに、拉致問題についても進展のないまま今日に至っています。政府に対して、これらの問題解決に向か、早急に実効ある外交努力を尽くすよう求める意見書を、松江市議会として提出しました。

## 11月臨時会

平成22年11月29日

# 松江市職員給与・期末手当 特別職・議員の期末手当を引き下げ

人事院勧告、島根県人事委員会勧告に基づく松江市職員の給与に関する条例改正が行われました。給料表の改正と期末手当の減額をするものです。

市政のここが聞きたい 17人の議員が質問

# 12月議会 一般質問

なんば 嶽  
いわお会派代表質問  
(松政クラブ)

- ・地域主権
- ・建設産業対策
- ・現政権民主党の陳情システム
- ・給与引き下げに伴う職員の士気
- ・新規学卒者等への就職支援
- ・急傾斜地崩壊対策事業
- ・防犯対策街路灯設置
- ・医師不足
- ・松江市立中学校武道必修化における現状と課題
- ・**楽山公園の整備**
- ・防災広域拠点
- ・町なかの利便性向上と魅力増進のための施策
- ・山陰自動車道の無料化社会実験

## 質問 楽山公園の整備について

楽山公園は池もあるし、太鼓橋もあるし、もう少し各施設をつくり、遊歩道も整備して、地元民も含めて観光客が訪れて楽しめる公園とし、また市内を展望できる場所として整備すべき。先日現地を踏査したが、かなり荒れていて、公園としての機能に疑問符がついた。今後はあらゆる角度から考えて整備する考えはないのか御所見を伺う。

## 回答 平成23年度から整備をする

平成23年度から、今の太鼓橋あるいはあずまやのある弁天池を整備する。併せてその後背地の自然林を散策路として整備する。



かもと いちろう

会派代表質問  
(公明クラブ)

- ・平成23年度予算編成について
- ・農業問題について
- ・国勢調査について
- ・ノーマイカー週間について
- ・ティファニー問題について
- ・水質問題について
- ・選挙における投開票について
- ・いじめ、自殺根絶への取り組みについて

## 質問 TPP（環太平洋連携協定）についての 市長の見解は

政府は、関係国との協議を閣議決定したが、このTPPは参加国に例外なき関税撤廃を掲げたもので、もし実施されれば、日本農業への影響は大変大きいと思うが、市長の見解を伺う。

## 協議に入る前に国民に対してメリットと

## 回答 デメリットを説明すべきである

国民に説明がない中、突然浮上してきた問題であり、それぞれの立場の主張だけを取り上げるのではなく、協議に入る前に、参加するメリット、デメリットを公平な立場で国民に説明すべきである。

12月議会では、12月6日から12月8日までの3日間にわたり一般質問を行いました。

質問をした議員本人が通告した項目の中から一つ選び、要旨をまとめたものを掲載しています。



はやし せんじょう

会派代表質問  
(松政クラブ)

- ・尖閣諸島沖・国後島等外交問題について
- ・TPP（環太平洋経済連携協定）について
- ・子ども手当について
- ・中期財政見通しについて
- ・次期行革大綱について
- ・社会福祉協議会の改革について

## 質問 税収減の中どんな松江市をつくるのか

中期財政見通しでは、税収減、予算規模の縮小を予想し、社会保障費の増につれ、他の費目は小さくなり、痛みを分け合うような時代が来ると思われる中、市長はどんな松江市をつくるか?

## 回答 自立した松江市独自の市政を目指す

国や県に頼らない、自立した松江市独自の市政を進めていきたい。中心市街地を松江の顔として、周辺は医療、福祉、文教等の生活拠点として整備し、また地場産業の振興を図る。中海・宍道湖、隠岐圏域との連携を進め、道路やバス等の総合交通体系の整備、JR、空港、港湾等の広域拠点のアクセス向上、ITやICTを活用したネットワーク化、連携により、あたかも一つの都市となるようなまちづくりを進めたい。まだ構想段階だが、皆様の意見を聞いて、具体的に詰めていきたい。



かわい ひろみつ

会派代表質問  
(市民クラブ)

- ・地域主権改革
- ・地方財政改革の課題
- ・これから観光振興策



## 質問 改革の現状や考え方を伝える努力を

自治体の改革について、市としての意見や改革課題、心配している問題などを広く市民に伝え、意見や疑問を募る努力をすることが大切。地域主権改革が市民生活に与える影響は、まだ十分に理解されていない。市民の皆さんにも、「自立した松江市」に向かって挑戦することの意義や課題を知っていただき、理解と協力を仰ぐ必要がある。

## 回答 何が変わらぬか具体的に語っていく

地域主権・地方分権論議は、市民とはかけ離れたところで行われる傾向がある。市民の皆さんには、地域主権改革によってどのように変わっていくのか、理解していただくことが何よりも必要だと思う。今まで全国一律の基準でやられていたものが、地域の実情に応じて決定できるようになればどういうことができるのか、具体的に語っていく必要がある。



飯塚 悅子

ていこ

(共産党議員団)

- 男女共同参画の促進について
- 介護保険について



### 質問 介護予防事業の積極的取り組みを

第4期事業計画の実績を見ると、介護予防対策としての虚弱高齢者施策が立ち遅れている。この地域支援事業は、全額公費負担だったものが、平成18年の見直しで事業費の19%を65歳以上の保険料負担にした。市の第4期計画では保険料が値上げされた。本来高齢者福祉施策でやるべき事業に65歳以上の保険料をつぎ込んだ問題はあるが、要介護者にならないために重視すべき事業である。介護予防の推進についてお尋ねする。

### 回答 介護予防事業の充実に努めていきたい

介護予防事業は高齢化の進展でますます重要な事業と認識している。今後はなごやか寄り合い事業の拡充、各種健康事業との連携強化、新しい認知症予防プログラムの導入など、虚弱高齢者、元気高齢者の区別なく介護予防事業の充実に努めていきたい。



もりわき

はやと

森脇 勇人

(松政クラブ)

- 緊急経済対策の効果と地域経済について
- 随意契約の考え方について
- 文化振興基金・スポーツ振興基金について
- 北前船の日本海就航構想について
- 基地交付金について
- 議会政務調査費について

### 質問 緊急経済対策の効果と地域経済

緊急経済対策交付金事業の効果を伺う。また、周辺市で交付金が出ていたながら、普通建設事業費の抑制が見られる。圏域のリーダーとして社会基盤整備事業など圏域で一定量の発注などが提案できないか。

### 回答 景気の動向を示す法人市民税については 同期比較では回復

法人市民税の状況において、今年度と昨年度の同期比較では、建設業が49.6%の増加となり、全体でも27.3%の増加となっている。建設業が地域経済の下支えを果たしていると認識している。中海市長会で全体でこれだけやろうというのは難しいが、環境問題、防災、観光振興の大型プロジェクトなど取り組めないか研究したい。普通建設事業については景気回復等考え、一定額を保って計上したいが、財政とのバランスを考慮しながら対応したい。



かとう

とみゆき

(松政クラブ)

- 行財政改革実施計画（案）について
- 観光対策のレンタサイクル事業促進と雇用対策について
- 落書きや放置自動車に関する条例の制定について



たなか

あきこ

田中 明子

(公明クラブ)

- 「日本女性会議2011松江大会」開催
- 子宮頸がん等3ワクチン公費助成
- HTLV-1 対策
- 8020 推進
- 子ども・若者育成支援推進法

### 質問 落書きや放置車両に対する条例制定を

落書きや長期放置車両の取り扱いが全国的に問題となっている。松江市では平成18年3月「松江市きれいなまちづくり条例」を制定し、今では落書きもなく、景観や環境の美化に大きな成果を上げている。しかし、道路や空き地の放置車両への対応は不十分で、災害時の交通妨害や通学児童の安全確保や地域の安全・安心な生活環境が阻害されるようになってきた。そこで、速やかに移動や撤去、廃棄処分が可能となる条例の制定が必要ではないか。

### 回答 先進事例も勉強しながら検討したい

放置車両が障害となっているのは指摘のとおりであるが、これについては道路法、廃棄物処理法、遺失物法、民法等様々な法律がふくそうしており、機動的に対応できない状況にあり、今後、先進地の事例を勉強しながら条例化について検討したい。

### 質問 子宮頸がん等3ワクチン接種に助成を

子宮頸がん、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンに対し、国の助成制度の動きがあるようですが、松江市における対象者の人数と実施時期の見通し、自己負担の有無についてお伺いします。

### 回答 自己負担のない公費助成を実施したい

国において、ワクチンの接種緊急促進臨時特例交付金が計上されて都道府県に基金が設置され、今年度から平成23年度の2年間で、市町村のワクチン接種助成額の2分の1を補助するものです。松江市としては、ぜひ子宮頸がんなど3つのワクチン接種について、自己負担のないように公費助成を実施したいと思っています。子宮頸がんワクチン接種対象者は、中学1年生から高校1年生までの女子3,785人、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの対象者は、ゼロ歳児から4歳までの8,410人です。

たくの 宅野 賢治

(友愛クラブ)

- ・宝くじ関連事業の現状と広報周知活動、政府の事業見直しによる影響
- ・公文書管理体制の充実・条例制定等
- ・市民ニーズを的確に把握する手法
- ・期日前投票所の設置拡大

かたよせ 片寄 直行

(共産党議員団)

- ・行政改革について
- ・市営住宅問題
- ・尾原受水と料金問題



## 質問 期日前投票所の設置拡大をすべきでは

人のにぎわう場所に松江市も期日前投票所の設置拡大を実施すべきではないか。総務省は、投票所の秩序を適切に保持することができる場所においては、ショッピングセンター等にも設置できると示している。一人でも多くの次世代の若者に関心を持ってもらう、政治離れを防ぎ投票率を上げるために、国民の大切な権利を少しでも行使しやすくすることは非常に重要なことであり、検討すべきと提案する。

### 設置可能な施設を検討し

#### 回答 まずは橋南地区に設置するよう努めていく

現在、本庁及び7支所において期日前投票を行っている。本庁での期日前投票においては、その投票者が年々多くなっている現状である。

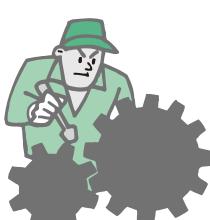
今後は、本庁以外にも設置可能な施設を検討し、まずは橋南地区に設置するように努める。

### 仮称「中小企業振興基本条例」の制定について

#### 質問 について

幅広い中小企業者を支援する行政責任を明確にし、地域社会の健全な企業活動の発展を明確にする条例の制定をしてはどうか。

#### 回答 条例も含め中小企業振興策の検討を



産業振興への行政の姿勢を将来にわたって継続していく根本精神になるので、中小企業者との信頼、協働関係の構築ができるよう検討したい。

かわしま 川島 光雅

(松政クラブ)

- ・松江市特別職報酬等審議会条例に基づく報酬審議会の開催と特別職の給料の額について
- ・保育待機児童対策について
- ・松江市外郭団体等のあり方に関する基本方針について
- ・仮称「中小企業振興基本条例」の制定について

まつかげ 松蔭 嘉夫

(松政クラブ)

- ・地域協議会について
- ・公民館運営について
- ・松くい虫防除について
- ・鹿島・島根栽培漁業センターについて
- ・漂着ごみについて

## 質問 海岸の漂着ごみ対策について

外国のものと思われるポリ容器、漁具、魚網、プラスチック製品などが海岸に漂着し、景観、環境はもとより漁業も影響を受けている。市民の方々の意識も高まり、地域住民や漁協、ボランティアで回収を行っている。国、市でも予算措置され、回収事業を実施された。今後の回収事業について伺う。

#### 回答 法律で県が回収事業を実施する

漂着ごみは大変大きな問題だと思っている。市でも回収作業をやってきた。昨年海岸漂着物処理推進法が施行され、海岸の管理者である島根県が責任をもって実施することが義務付けられた。県では、来年度から回収事業を実施されることになった。国からの財政支援がなくなったらもうやめましたということにならないように、持続してやっていただきたいと思っている。



たなか とよあき  
**田中 豊昭** (松政クラブ)

- ・産業振興について
- ・市政顧問と地域協議会について
- ・公有財産について 松江市条例第68号 松江市行政財産使用料条例について

**質問 東出雲町を含めた今後の産業振興は**

近年、地方自治体による地域産業振興、中小企業振興の重要性が叫ばれ、自治体レベルの政策が重視されている松江市の産業振興の将来展望を伺う。東出雲町は、ものづくりの町として産業ビジョンをつくり、産業支援センター等を拠点として振興体制が取られている。松江市は、合併協議でどう評価されたのか。業界別の支援体制が必要と思う。

**回答 市全体の活性化につながる産業振興を**

定住対策の最大の手段として、産業振興と雇用対策を位置づけて成果を上げてきた。産業支援センターはものづくり産業支援の拠点と位置づけ、活性化を図る。業界別の支援については、提案の趣旨も踏まえ検討したいと考える。



いしきら のりふみ  
**石倉 德章** (無会派)

- ・行財政改革について
- ・市町村合併に関連して
- ・TPP 参加問題について



**質問 地域経済、雇用確保への影響が心配だが**

行財政改革は喫緊の課題ではある。今後6年間で約330億円の公債残高の減少計画であるが、事業費はこれを大幅に上回る。地域経済への影響、雇用確保が心配されるが、いかに考えるか。また、削減対象には、まず公共事業が挙げられる。多岐にわたる事業であり、将来も適切なる予算配分が必要と考えるかいかがか。

**公債残高は類似団体並みに**

**回答 事業費は徐々に少なくし一定規模保つ**

本市の標準財政規模は約500億円である。公債残高は約2倍に抑えたい。類似団体は1.8倍である。そのために公債残高を減少させたい。公共事業費等の削減は地域経済への影響を考え、徐々に落としながら一定規模の事業費を確保し、バランスをとりたい。



きたに まい  
**貴谷 麻以** (松政クラブ)

- ・隣国との有事の際、松江市に届いた情報と対応は
- ・高齢者の交通事故対策
- ・おとしよりだけの世帯への清掃補助と空き家にならないような方針
- ・女性への暴力防止
- ・待機児童解消、夜間緊急預かりなど子育て支援
- ・龍馬を育てる一図書館を使った教育の発展性
- ・文化と歴史のあるまちづくり矢田の渡しと大橋川改修

**質問 歴史のまちづくりに教育が必要**

竹矢、大庭、朝酌は出雲王朝初期の中心地であり、玉湯、宍道、美保関、島根、鹿島、佐陀とぐるっとつながる松江市は古代遺跡が連なる悠久の地。中心には松江城。出雲国風土記や古事記等の文化や、歴史を踏まえた新しいまちづくりのために、地域の歴史学習の必要があるのでは。

**回答 地域の歴史学習を実施していきたい**

松江市には伝統的、歴史的な遺産、文化、産業等がたくさんある。これらを誇りに思う教育は大変大事である。地域の歴史学習を実施していきたい。



**利用方法または周知方法の改善を**

**回答 図っていきたい**

幅広い年齢層の方が利用されるので、使い方によるトラブルも発生するのが現状である。地域住民の皆さんや学校等とも話し合いをしながら、利用方法または周知方法の改善を図っていきたい。



若い市職員の研修、松浦塾の中で出た、公園を2つに分けてすみ分けするなどの提案も広い公園等では検討していきたい。

もりわき  
森脇ゆきよし  
幸好

(松政クラブ)

- ・新市まちづくり計画について
- ・玉造温泉駅周辺の整備について
- ・スポーツ関係について
- ・保育所の待機児童について
- ・松江歴史館について



### 質問 玉造温泉駅舎、トイレなどの整備についての考えは

玉造温泉の玄関口は玉造温泉駅であるが、駅舎、ホーム、そして障がい者、高齢者の方に不便な地下道、また男女隣り合わせのトイレなど、温泉の玄関口にふさわしくない。整備を検討する考えはないか。また、駅から玉造温泉への誘導をどのように考えるか。

### 回答 駅舎等の改築をJRに要請

地域の皆様方とのまちづくり検討会で検討していくとともに、まず駅舎の改築をJRに要請する。駅前広場の整備についても、事業化に向け来年度調査予定としている。温泉街への誘導についても、駅前広場の整備の中で検討する。送迎バス運行の可能性についても検討する。

## 委員会行政視察報告

### 外部の視点による事業仕分けなどを学ぶ

(平成22年10月25日～27日)

総務委員会 森脇幸好 委員長

新潟県内3市を視察しました。新潟市では厳しい財政状況のもと、持続可能な行政財政基盤を確立し、行政改革を推進するため、まず現場起点の「職員自らによる事業仕分け」が行われ、そして二次仕分けとして「公開の場における外部の視点による議論を通じた事業仕分け」が行われ、行政の説明責任の徹底と職員の意識改革に取り組まれていました。

また、中越地震災、中越沖地震の被害を受けられた長岡市において、国土交通省が地域の特色や創意工夫を生かしたまちづくりを支援する制度である「長岡防災シビックコア地区整備計画」や新発田市における「まちづくり出前講座」などについても研修しました。



### まち歩き観光を視察

(平成22年10月19日～21日)

経済委員会 松蔭嘉夫 委員長

松江市が観光振興の核として推進していくまち歩き観光に関し、大分県豊後高田市、別府市を視察しました。また、産業振興の観点で、下関市の栽培漁業センターを視察しました。

豊後高田市は、商店街が最も栄えた昭和30年代の建築、歴史、商品、商人の再生をコンセプトに「昭和の町」の再生を掲げました。店構えも少しの手直しで昭和の店にしたり、触れ合いを大事にする対面販売などの取り組みを行っていました。また、地元の方々による有料のご案内制度もつくり、今では多くの観光客が訪れています。

まち歩き観光を進めていくためには、やはり地域の人々の理解と、地元が中心となって行うことが必要だと思います。今後、その点を考慮しながら松江市も検討していく必要があると感じました。

### ごみ処理場の管理委託、公共交通ビジョン、雨水貯留浸透施設整備事業を視察

(平成22年10月6日～8日)

建設環境委員会 森脇勇人 委員長

福岡県飯塚市では、家庭ごみの分別と出し方、ごみ処理施設の管理委託について研修しました。ごみ袋は45㍑が1枚50円から70円に改定され、考え方として処理経費が45㍑当たり270円かかるため、その約3分の1の負担とのことでした。ごみ焼却後にできるスラグやメタルは1tが150円であり、金属類は、金属で出せば高額で売れるため、溶融炉に入れていないなど参考になりました。

鹿児島市では、公共交通を生かしたまち歩き、中心市街地のござい創出と活性化を支援する交通環境について研修しました。

熊本市では、水道、下水道の組織統合と雨水貯留浸透施設整備事業について研修しました。雨水を地下に浸透させる施設を公共施設用地の地下に設置され、大雨の時にも冠水しなくなったとのことで大変参考になりました。

## 平成23年2月定例会日程

月	日	曜日	会議名
2	25	金	本会議(会期の決定・委員長報告・討論・採決・提案説明) 予算特別委員会(正副委員長互選)
2	水	木	本会議(一般質問)
3	木	木	本会議(一般質問)
4	金	金	本会議(一般質問・議案質疑・委員会付託)
7	月	月	予算特別委員会(質疑・分科会委託)
8	火	火	総務委員会
9	水	水	総務委員会
10	木	木	教育民生委員会
11	金	金	教育民生委員会
14	月	月	経済委員会
15	火	火	経済委員会・建設環境委員会現地視察
16	水	水	建設環境委員会
17	木	木	建設環境委員会
22	火	火	予算特別委員会(分科会長報告・採決)
25	金	金	本会議(委員長報告・討論・採決)

議会や議員について、こんなことを知りたいということがありましたら、ぜひ質問をお寄せください。

## 皆さんのご意見をお寄せください

〒690-8540 松江市末次町 86  
議会広報等特別委員会(松江市議会事務局)  
電話 (0852) 55-5433  
ファックス (0852) 55-5533  
議会事務局メールアドレス giji@city.matsue.lg.jp

ホームページアドレス  
<http://www1.city.matsue.shimane.jp/gikai/top.html>

アクセスはこちら

松江市議会

検索

パソコンで「松江市議会」を検索

貴谷麻以  
議会広報等特別委員会

議員の趣味についての取材はどうか等、斬新なアイデアやご意見をお待ちしています。

# 「ホットな議会だよりを届けたい」

## 西宮市、奈良市を視察

(平成22年11月4日～5日)

### 議会広報等特別委員会

議会終了後、議会だより配布までの期間が松江市と比較して短い2市を訪ね、状況・内容等について詳しく意見交換しました。



(奈良県奈良市)

委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長
南 波 巍	巖	片 寄 直 行	川 井 弘 光	宅 野 賢 治	野 津 照 雄	貴 谷 麻 以	南 波 巍	田 中 明 子	貴 谷 麻 以

編  
集  
記